図ります。

●公共施設へのＡＥＤ設置事業（５７１万２０００円）

市コミュニティセンターや保育所など17カ所の公共施設にＡＥＤ（自動体外式除細動器）を設置し、救命率の向上を図ります。

●橋梁長寿命化点検等事業（２５６９万４０００円）

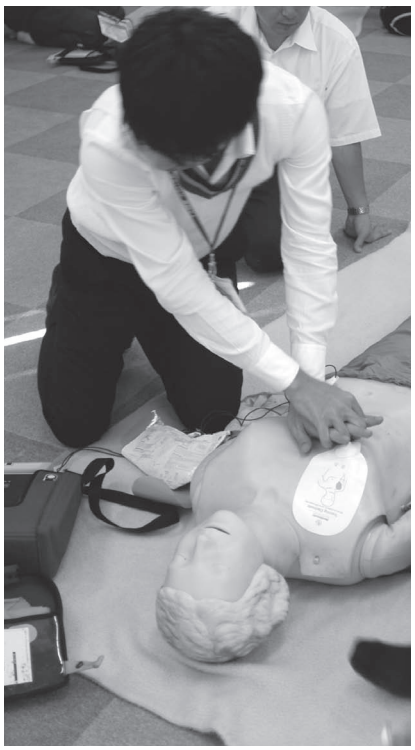
市管理の82橋を総点検し、今後の予防的修繕や計画的架け替えを行うことで、コストの縮減ならびに道路網の安全性の向上を図ります。

●世代ふれあいの館補修事業（１９１７万８０００円）

ホールの舞台設備の補修工事（ワイヤーケーブル交換工事等）を実施し、施設の安全利用を図ります。

●飲料水兼用耐震性貯水槽補修事業（８９万４０００円）

谷井田小学校に設置した飲料水兼用耐震性貯水槽（60㎥）の補修工事を行い、地域防災施設の充実を図ります。



市職員によるＡＥＤ講習

●運動公園体育館耐震診断および耐震補強設計事業（１０４７万９０００円）

昭和56年以前の建築基準で建てられた総合運動公園体育館の耐震診断および耐震補強設計を行い、利用者の安全対策とともに、避難所施設の充実を図ります。

●総合運動公園テニスコート改修工事および設計事業（２６１４万５０００円）

設置後約24年を経過した総合運動公園テニスコートは、劣化が激しいことから全面改修を行い、利用者の安全と利用促進を図ります。

●板橋小学校校舎耐震補強および大規模改修事業（４億円）

板橋小学校校舎が耐震力不足と見られることから、耐震補強工事および大規模改修工事を実施し、学校環境や学校安全、避難所としての機能向上を図ります。

地球温暖化対策

●太陽光発電施設設置事業（１億円）

市内３小学校および２中学校に太陽光発電施設を設置し、二酸化炭素削減並びにエネルギーの有効利用について意識高揚を図ります。

●低公害車等導入促進事業（２２６９万円）

老朽化した公用車を低燃費低公害車に更新し、低炭素社会の実現のため、市も事業所の一つとして対策を図ります。

●照明設備省エネ促進事業（２２５３万５０００円）

市立図書館、谷和原公民館、小絹コミュニティセンターの３施設にＬＥＤ照明および省エネタイプの蛍光灯を設置し、二酸化炭素の削減をはじめ、電気代などのランニングコストの削減を図ります。

低燃費低公害車の公用車

少子高齢化社会への対応

●庁舎ベビーシート設置事業（54万円）

乳幼児の保護者が安心して庁舎を利用できるよう、伊奈・谷和原庁舎にベビーシートを設置し子育て支援を図ります。

●ふれあい公園遊具改修事業（１４９２万６０００円）

ふれあい公園（きらくやまふれあいの丘）のローラー滑り台の改修工事を行い、遊具の安全利用を図ります。

その他将来に向けた事業

●教育施設への地デジ対応テレビおよび受信アンテナ、電子黒板設置事業（８１８５万円）

国の「スクールニューディール構想」のＩＴ新改革戦略を推進するため、幼稚園、小・中学校、公民館へ地上デジタル放送対応テレビを設置し、情報収集の充実を図るとともに、市内小・中学校に電子黒板を設置し教育環境の充実を図ります。

ふれあい公園のローラー滑り台

雇用対策

離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年者などの失業者に対して、新たに就職するまで短期の雇用・就業機会を創出提供し、生活の安定を図っています。

●フィルムコミッション推進事業（１人雇用）●防犯灯台帳整理事業（１人雇用）●道路管理促進事業（２人雇用）●放課後子ども教室拡充事業（１人雇用）●処遇制度構築事業（１人予定）●新型インフルエンザ予防接種関連事務（２人予定）